

ほけんだより 9月

2024年9月1日 晴見保育園



暦の上では立秋を過ぎましたが、厳しい残暑が続いています。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。ひと回り大きく、たくましくなりましたね。

夏の疲れも出てくる頃です。睡眠・食事をしっかりととり、体調を整え、残暑を乗り切りましょう。

これから運動会に向けた練習や秋の行事がたくさんあります。元気に過ごせるよう見守っていきましょう。



※マイコプラズマ感染の報告数が増加しており、秋にかけて流行拡大のおそれがあるとされています

<お知らせ>

0歳児健診

9月19日(木)

9:15~

全園児健康診断は10月17日です。

登園の調整をお願いします。

▼マイコプラズマ肺炎▼

最初のかぜと似た症状が現れ、1~2日遅れて咳が出始め、1ヵ月くらい続くのが特徴です。特に早朝や就寝前に、ひどく咳込む傾向があります。咳が長引き、なかなか改善されない場合は治療薬があるので受診をしましょう。潜伏期間(14日~21日)が長く、感染源の特定は困難ですが、熱やアルコールに弱いので、消毒薬を使用することで予防ができます。咳で感染が広がるため、手洗い・うがいなどもこまめに行いましょう。また、かぜやインフルエンザと同様、免疫力が弱っている時にかかりやすいので、栄養や睡眠をしっかりととり、規則正しい生活を心がけましょう。



困ったときの強い味方「#8000」

急な発熱でぐったりして心配...
頭をぶつけたけど、病院でみてもらったほうがいい？

お子さんの急病やケガのことで困ったとき、頼りになるのが「小児救急電話相談」。

(実施時間は自治体によって違うので、事前にホームページなどで確認を。)

簡単 #8000の使い方

- 1 #8000をダイヤル
- 2 相談窓口につながります
- 3 お子さんの症状を話してください
- 4 医師・看護師がアドバイスしてくれます

お住まいの都道府県の
対応の仕方、受診する病院など

9月9日は救急の日

救急とは、急病人やケガをした人に応急処置をすることです。特に子どもは自分で体調不良を訴えられず、急に症状が現れたり、悪化したりします。また、思わぬケガをすることがあるため、救急箱の点検や居住地の救急病院の確認、救急車を要請する手順など再確認する日にしてみてはいかがでしょうか。

子どもの誤飲したもの別 緊急度

非常に多い誤飲事故。飲んだものによって緊急度が異なります。

	すぐに救急車!	<ul style="list-style-type: none"> * 灯油 * ベンジン * 除光液 * 農薬 * 殺虫剤 * ネズミ駆除剤
	急いで受診	<ul style="list-style-type: none"> * ボタン電池 * 鋭利なもの * 磁石 * 洗剤 * タバコ * 薬 * コイン * おもちゃ など
	様子を見て診療時間内に受診	<ul style="list-style-type: none"> * 少量のインク * クレヨン * 絵の具 * 化粧品 * 石けん など

基本的には吐かせず、受診する際には誤飲したものと同じものを持参しましょう。
ただし、呼吸が苦しそうだったり、顔色が悪い、けいれんなどの症状があれば、飲んだものに問わず救急を要請してください。

9月1日は防災の日

非常用品は備えていますか？ もしもの時、すぐに取り出せるよう、決まった場所に用意しておきましょう。また水や食料品など、期限切れの物がなければ定期的にチェックしましょう。乳幼児がいる家庭では、紙おむつやミルクと哺乳瓶・ウェットティッシュ・かさばらない玩具なども入れておくと、避難所で役に立ちます。

溶連菌・手足口病などの感染症が園でも見られています。発熱や原因が分からない発疹などがあった場合、受診をされたからの登園にご協力をお願いいたします。